

「人権文化の息づくまち・京都」を目指して



共に生きる
次の時代のあたりまえ

「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」
「部落差別解消法」「多様な性」への理解を深め、
一人一人を尊重し合い、誰一人取り残さない時代を
つくっていきましょう。

パブリックコメント募集中！

京都市人権文化推進計画の改訂を行います。

パブコメくん



詳しくはQRコード先の
リンクをご覧ください。



同じです あなたと わたしの 大切さ

平成14年度 京都市人権啓発標語 入賞作品

いきいきとした暮らしの土台となっている**人権**。

とても**大切な人権**について、ご紹介します。

Q. どんなことが問題になっているの？

A. いじめや虐待、街頭でのヘイトスピーチ、インターネット上での人権侵害など、人権の課題は複雑で多様となっており、また、長時間労働など働き方に関わる問題やハラスメント、L G B T等の性的少数者、ひきこもりなどの地域社会からの孤立などについて関心が高まっています。



啓発リーフレット

Q. 京都市は、どんな取組をしているの？

A. 【教育・啓発の取組】

- ・学校などにおける人権教育
- ・人権情報誌「きょう☆COLOR」
- ・企業向けの人権啓発講座
- ・人権啓発イベント
- ・各区役所・支所等における啓発活動



「きょう☆COLOR vol.10」

など



「人権相談マップ（令和元年度版）」

【相談・救済の取組】

- ・相談体制の充実
- ・人権擁護委員活動との連携
- ・「京都市人権相談マップ」の発行 など



「四字熟語人権マンガ」入賞作品



「ヒューマンステージ・イン・キョウト2019」の様子

Q.

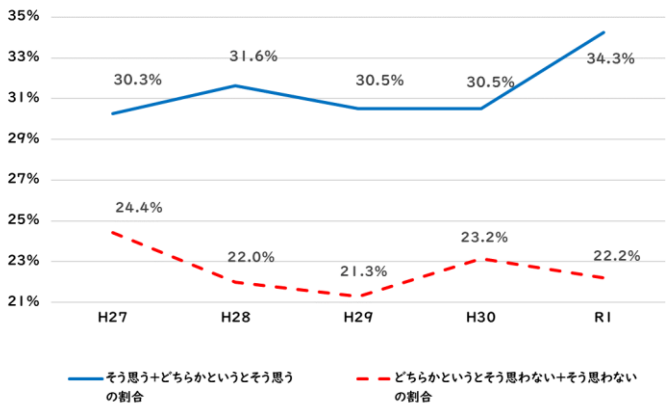
みんなはどう考えているの？

A.

市民調査の結果から、人権尊重の意識が高まっていることがうかがえます。また、関心も多様になっていることが分かります。

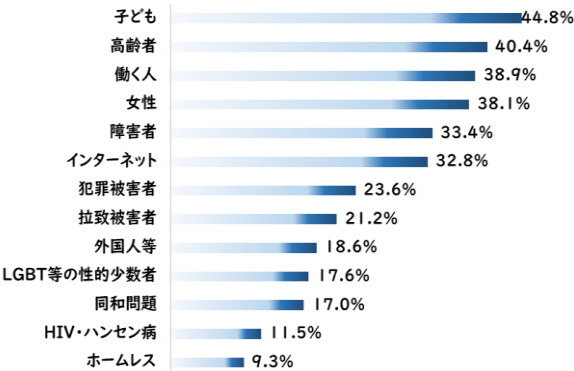
【くらしのなかで互いの人権を尊重し合う習慣と行動が広がっている】

＜資料：京都市「市民生活実感調査（令和元年度）」＞



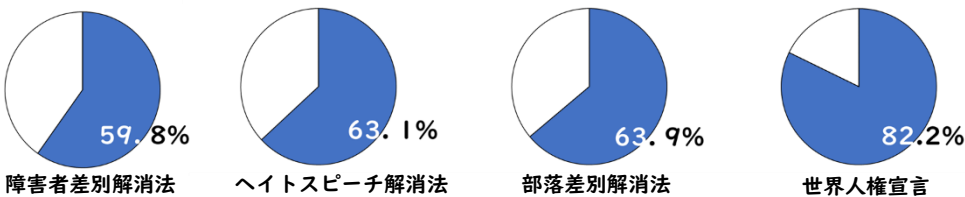
【関心のある人権課題】

＜資料：京都市「人権に関する市民意識調査（平成30年度）」＞



【人権に関する法律及び世界人権宣言に対する認知度】

＜資料：京都市「人権に関する市民意識調査（平成30年度）」＞



■ 内容を知っている+言葉を聞いたことがあるの割合

コラム

人権と「SDGs」

国連では、持続可能な社会を目指し、「誰ひとり取り残さない」を理念とした17の取組目標（SDGs）を定めています。

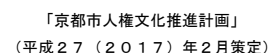
暮らしの中に人権を大切にし、尊重し合う「人権文化の息づく」まちづくりは、「SDGs」の理念と共通しています。

京都市では、「京都市人権文化推進計画」に基づき取組を着実に推進することで、「SDGs」の達成に貢献していきます。



京都市では、人権課題にどう取り組んでいるの？

「人権文化の息づくまち・京都」をみんなの力を合わせてつくるため、京都市では、京都市人権文化推進計画により、市民ぐるみで人権課題の解決に取り組んでいます。



「京都市人権文化推進計画」について、社会状況等の変化に対応するため、平成27（2015）年度から令和6（2024）年度までの10年間の計画期間の中間年度に当たる今年度に改訂を行います。

パブコメくん



詳しくはQRコード先の
リンクをご覧ください。



令和元年 11月 8日（月）～令和元年 12月 7日（火）【必着】

京都市印刷物 第〇〇号



この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ！



京都市
CITY OF KYOTO
京都市はSDGsを支援している



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です